

◎車体取り付けホルダーを購入

補助バッテリーを取り付けるために、自転車用の車体取り付けホルダを購入する。このナビの駆動時間は約3時間である。そこで、補助バッテリーを利用し、駆動時間を倍の6時間程度にするためだ。必要最小限の利用（必要な時以外はサブスイッチで off）であれば、10時間程度はもつが、連続使用で6時間以上稼働させるためには補助バッテリーを考えなければならない。現在 Panasonic で出している携帯用ナビが連続5時間使用できることからこの時間を超えるようなことができれば幸いである。また、より安価なもので作り上げなければ意味がない。その点、写真のような単三アルカリ乾電池2本で充電できるUSBバッテリーは6時間以上の稼働には至っていないが3時間(内蔵バッテリー)+1.8時間(単三アルカリ乾電池2本)=4.8時間(4時間48分)程度まで稼働できるようになった。当初の目標時間には及ばないが価格的には非常に安価であるためシステム評価Aを挙げたい。

また、このナビにはスピードメータが表示されないため、写真のようなCATEYEの Wireless サイクルコンピュータを取り付けて完成とした。因みに、このシステムを考え始めてから完成までに約2年を費やした。

